

## 夏休みの過ごし方

**1年生** 時間が自由に使える夏休みですが、この夏休みをどのように過ごすかは、今後の高校生活にも大きく影響してきます。しっかりと計画を立て、充実した夏休みを送りましょう。

### ・進路について考えよう

夏休みが明けると文理選択が行われます。文理選択は、進路選択の第一歩です。これから進みたい方向がはっきりと決められていない人は、夏休み中に、「大学で何を学びたいのか」「将来どんな仕事に就きたいのか」など、自分の将来の夢についてじっくりと考えてみましょう。

**2年生** 高校生活の折り返し地点が近づいてきました。高校生活後半にさしかかる夏休み明けからは、いよいよ受験へのカウントダウンが始まります。受験に向けて好スタートを切れるように、気持ちを引き締めて夏休みを有意義に過ごしましょう。また、時間がある夏休みは、進路についてじっくりと考えるよい機会です。まだ進路を決めていない人は、この夏休みに本やインターネットなどを活用して、いろいろと調べてみましょう。また、夏休みは多くの大学でオープンキャンパスが行われます。積極的に参加して、進路選択の参考にしましょう。

<進路を考えるポイント>

### ①自分について知る

進路を考える際には、自分のことをある程度知っておく必要があります。自分自身では気づいていない、家族や友達などの客観的な意見に耳を傾けることも大切です。

### ②これから学びたいことを考える

後悔しない進路選択をするためには、「入学後に何を学んで、どのような力を磨くか」ということまで考えておくことが必要です。希望進路先ではどのようなことができるのかという具体的なことも調べてみましょう。

**3年生** この夏休みは、受験までにまとまった時間が取れる最後の機会です。得意科目を伸ばし、苦手科目を克服するチャンスですので、事前にしっかりと学習計画を立て、夏休みを有意義に過ごしましょう。

### ・合格を勝ち取るための夏休みのポイント

- 志望校の入試情報を可能な限り収集する。
- 自分の実力、弱点をきちんと把握する。
- 「いつ」「何に」「どのように」取り組むのかを明確にし、優先順位をつけて勉強する。
- 模擬試験や定期考査の問題に再度取り組み、勉強の成果を確認する。
- 周りに惑わされず、自分のペースで勉強する。

## 進研模試デジタルサービスを活用しよう

7月の進研模試の結果がもうすぐ返ってきます。偏差値や順位を見て一喜一憂して終わるのではなく、どこができていないのか、自分の弱点は何なのかをしっかりと分析しましょう。そのために1、2年生は進研模試デジタルサービスを活用してみましょう。

### デジタルサービスでできること

- ① **答案を確認しながら復習する**  
採点済みの答案をWEB上で確認することができます。採点結果が×や△だった問題は、どこでつまっていたのかを確認しながら、動画や音声を用いたWEB解説で理解を深めることができます。また、先生が復習指定した問題や、全国集計結果と生徒の結果から優先的に取り組んでほしい問題を、目につきやすいように表示しています。
- ② **全国集計結果を確認し、次回に向けた目標設定を行う**  
全国集計結果が返ってきたら、しっかりと結果を振り返ったうえで、今後に向けた学習目標を設定することができます。

## 入試情報をチェックしよう

出願までに、理科の受験パターンを決める必要があるので、志望校の入試科目をしっかりと研究しておこう。

科目選択方法
A : 理科①から2科目
B : 理科②から1科目
C : 理科①から2科目及び理科②から1科目
D : 理科②から2科目

試験日	試験教科・科目	試験時間	
1月17日(土) (第1日)	地理歴史 公民	「世界史A」「世界史B」 「日本史A」「日本史B」 「地理A」「地理B」 「現代社会」「倫理」 「政治・経済」「倫理、政治・経済」	2科目選択 9:30~11:40(注1) 1科目選択 10:40~11:40
	国語	『国語』	13:00~14:20
	外国語	『英語』『ドイツ語』『フランス語』 『中国語』『韓国語』	【筆記】 15:10~16:30 【リスニング】『英語』のみ 17:10~18:10(注2)
1月18日(日) (第2日)	理科①	「物理基礎」「化学基礎」 「生物基礎」「地学基礎」	9:30~10:30(注3)
	数学①	「数学I」『数学I・数学A』	11:20~12:20
	数学②	「数学II」『数学II・数学B』 「工業数理基礎」「簿記・会計」「情報関係基礎」	13:40~14:40
	理科②	「物理」「化学」 「生物」「地学」	2科目選択 15:30~17:40(注1) 1科目選択 16:40~17:40

(注1) 地理歴史及び公民並びに理科のグループ②の試験時間において2科目を選択する場合は、解答順に第1解答科目及び第2解答科目に区分し各60分間で解答を行うが、第1解答科目及び第2解答科目の間に答案回収等を行うために必要な時間を加え、試験時間は130分とする。

(注2) リスニングは、音声問題を用い30分間で解答を行うが、解答開始前に受験者に配付したICプレーヤーの作動確認・音量調節を受験者本人が行うために必要な時間を加え、試験時間は60分とする。

(注3) 理科のグループ①については、1科目のみの受験は認めない。 <平成27年度大学入学者選抜大学入試センター試験実施要項より>